

2013富士山周遊ドライブ10「第10話」

■ 第10日目(11/13 水)

「羽田空港から長崎空港へ」・そして我家へ

□□最終話□

品川の高輪東武ホテルで迎えた朝 空は雲一つなく、真っ青に澄みわたっています。

予報では、最低気温が6 ・最高が13 と、12月上旬並みの気温だそうです。

□今回の旅を終えて今日は、我家へ戻る日です。

ホテルで朝食を済ませ、**am 8:00にチェックアウト**しました。

品川駅までは緩やかな下り坂なので、重い荷物もまったく苦にはなりません。

ゆっくり歩いて10分もすると品川駅です。



大河に似た

人の流れが、駅前の交差点から構内へと続いています。

そうした流れに巻き込まれないように、京急線の改札へと向かいます。

京急川崎線の1番ホームから電車に乗りこみ、羽田国際空港に向かいました□

蒲田駅では、空港に向っているらしい乗客が、どっと降りてしまいました。

「乗り換え駅なのかな？」と、一瞬そう思ったのですが、私たちは座り続けたのです。

何だか変だなと思いながらも「川崎駅」を過ぎ「鶴見駅」まで来てしまいました。

ここでやっと、乗り換えに失敗したことを、気付いたのです。.....トホホ

「鶴見駅」から引き返し、羽田空港に到着です。



□JALの出発カウンターで、荷物を預け終わったのは□am 9:30 頃だったかと思います。



帰りの飛行機の出発は、午後の2時です。それまで、ゆったりとした時間があります。
□**旅の最終日は、あまりバタバタとした行動をしたくない**ので、何時も、**うんと時間に余裕を持って、日程を考える**ことにしているんです。

手荷物も預けて身軽になったところで、6階の展望デッキに出て見ました。



□思い掛けない

ことに、ここから「富士山」が見えているではありませんか。

□富士山は上の写真の中央です□

□私たちが、今日 ここ東京を飛び立つのを知っていて、まるで「見送り」してくれているかのようです。



ズームアッ

プすると....「富士山は下の写真のように見えています」



□今回の旅のテー

マは「雪化粧をした富士山を探す旅」でした。

東京を飛び立つ、旅の最終日の今日 見送ってくれた「富士山」に感謝 感謝 です。

次に、3階のスタバでお茶をしながら、お土産探しの作戦会議です。

こうしている内に、空港内のショップが開店してゆきます。

たかが「孫たち」への土産とは言え、その数 6名分ともなれば大変です。

さらに、孫たちの年齢も性別もバラバラ。

私たちにとって土産探しは、旅から帰るときの大きな課題なのです。





予定の半数

の土産が買えたのは、正午に少し前の時間となっていました。

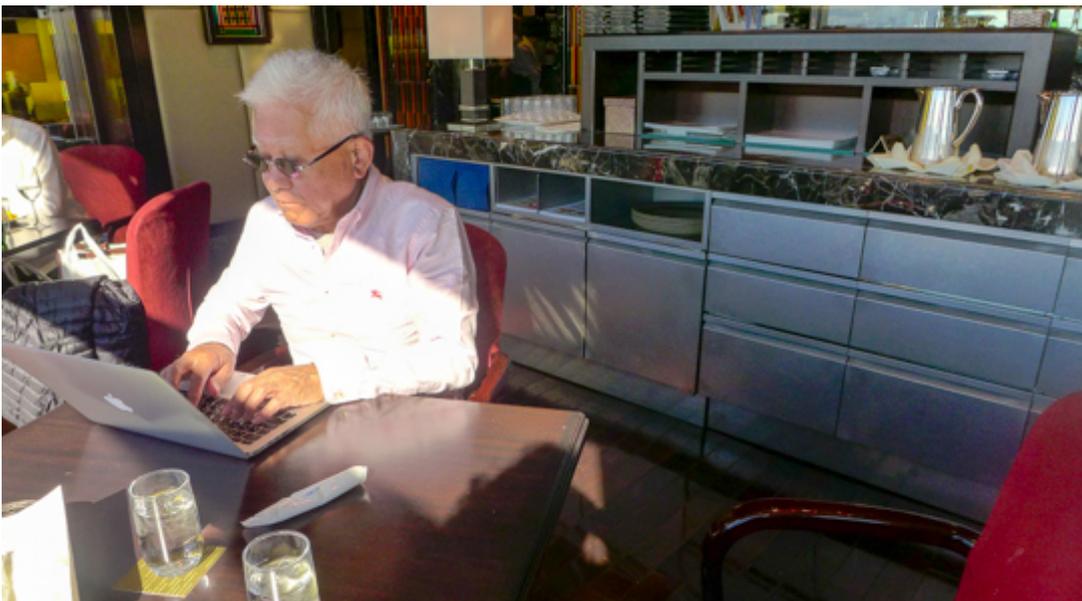


そこで、腹

ごしらえをして午後も引き続き、土産探しを続けます。



買物が終わり、5階の「レストラン・喜八」でホッとひと休みのカフェ・タイムです。



から眺められる空港の景色もまた、とても素晴らしいです。

このカフェ



保安検査を受けて登場ゲートへ行きます。

午後1時過ぎ、



への案内があり、

羽田空港は定刻の

14:00に離陸しました。

13:50に機内





旅の疲れが

出て、ウトウトと眠ってしまっていました。

ドスン !! という着陸の音と衝撃で目が覚めました。



長崎空港に

は、予定より 10分ほど前に着陸していました。

長崎空港も良く晴れていて風もなく穏やかです。

□**ここは九州 日の入りは遅い... まだまだ太陽は高いです。**

予約しておいた乗合ジャンボタクシーに乗り込み、帰路につきました。



我が家に帰

り着いたのは、17:25頃でした。

早速、孫たちに土産を渡し、家族と一緒に夕餉の食卓につきました。

□

こうして、**今回もお陰さまで、無事に旅行が終わりました。**

神仏を始め、我家の家族に感謝 感謝でした。

□**最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。**

□**...ではまた、次回にお会いしましょう。**